

## 季別展示 「町村合併・市制施行関係史料」



**期間** 1月5日(金)～4月1日(日)  
**場所** 自由民権資料館常設展示室

1958(昭和33)年2月1日に、町田町・鶴川村・忠生村・堺村の1町3村が対等合併、市制が施行された。1953年の「町村合併促進法」や、その後の「新市町村建設促進法」、「首都圏整備法」制定を受け、町田市が誕生するまでの、協議会規約・反対の趣旨書や、都知事による合併勧告など旧町村役場文書から、往事の一端を紹介する。祝日を除く月曜休館 9時～16時30分 入場無料  
自由民権資料館 042-734-4508

## 第6回 生涯学習 センターまつり



**期間** 3月23日(金)～25日(日)  
**場所** 生涯学習センター6・7階

ダンスや和太鼓などの熱いステージ発表と、歴史や陶芸などの工夫をこらした展示の数々、さまざまな分野の団体が日頃の成果を披露するイベント。新たな体験ができるワークショップの部も昨年度から創設、来場者も参加できるプログラムや、子どもと一緒に楽しめる催し、カフェスペースもあり。10時(23日は12時30分)～17時 入場無料(一部催しは材料費負担)  
町田生涯学習センター 042-728-0071

## キラリ☆2017 町田私の好きなお店大賞 決定



個性的で魅力のあるお店を表彰する「町田私の好きなお店大賞」。これまでの受賞店は約80店にのぼるが、第13回を迎えた今回も一般市民による約2カ月間の公募で選ばれたノミネート店舗の中から、選考委員の訪問審査を経て、5店舗が決定した。小売りの部はサニーベッカー(旭町1)、飲食店の部はピストロシェリキ(原町田3)、ダイニングバー(森野1)、アンプティ(原町田4)、きち吉(南成瀬1)。受賞店の詳細は、商工会議所HPで。  
町田商工会議所 042-724-6614

## 2018 町田さくらまつり



恩田川会場 3月31日(土)4月1日(日)・4月7日(土)8日(日)、芹ヶ谷公園会場 4月7日(土)8日(日)、尾根緑道会場 4月7日(土)8日(日)。いずれも10時～16時(8日の尾根緑道会場は15時30分迄)。入場無料。今年も「2018町田さくらまつりウィーク」として、市内各所でお祭りやイベントが実施される。Instagramでハッシュタグ(#町田さくらまつり)を付けて桜の開花状況やお祭りの様子を投稿し、一緒にさくらまつりを盛り上げよう!  
町田さくらまつり実行委員会事務局 042-724-2128

## 平成30年 大相撲町田場所



**期日** 4月20日(金)  
**場所** 町田市立総合体育館

迫力ある力士の闘いぶりを間近で観戦できるだけでなく、人気力士との握手会や相撲初切・甚句などの相撲講座、十両や幕内力士の公開稽古、髪結い、綱締めなど、巡業ならではの催しも楽しめる。また、今年の1月に引退した町田市出身の北太樹が、小野川親方として初めて臨む町田場所。巡業を陰で支える親方としての姿にも注目が集まる。  
大相撲町田場所事務局 042-728-6413

## 春の薬師池公園 作品展



**期間** 5月9日(水)～5月20日(日)  
**場所** 町田市フォトサロン2階展示室

薬師池公園の美しい春を切り取った、写真愛好家による写真展。満開の桜や淡いピンク色を水面に映した薬師池などの力作が並ぶ。9時30分～16時30分(入館は16時まで)。また、1階展示室では5月9日(水)～14日(月)「フォト水曜会写真展」、5月16日(水)～21日(月)「JA町田市忠生支店フォトクラブ写真展」も開催される(最終日は15時終了) 火曜休館 入館無料  
町田市フォトサロン 042-736-8281

# まちびと写真館

町田駅周辺の開発風景  
昭和50年5月

其の九

撮影した人 渋谷雅男氏



緑屋はPOPビルに、大丸はモディに。大きなビルがたくさん立ち並び、今ではPOPビルまで見通すこともできなくなっている。



## まちの発展と共に 消え去ったもの

昭和40年代、町田市に大規模団地が建設され始めたころ、町田市の人口は凄まじい勢いで増加した。昭和43年、4万弱だった世帯数はわずか5年で7万超となり、町田にさまざまな歪みをもたらした。自然の破壊や朝の通勤ラッシュなどもその影響だった。朝のラッシュ時、小田急線の乗車率は300%に達することもあったという。国鉄原町田駅と小田急新原町田駅をつなぐ道路が、かけあし通りやマラソン通りと呼ばれたのも、多くのサラリーマンが狭い道路を朝に夕に、駆け抜けた様子から名づけられたものだった。

写真は国鉄横浜線の線路近くの田んぼのあぜ道で、子どもたちがザリガニ取りに興じている様子を切り取ったもの。未開発の閑静な風景の向う側には、建設中の小田急百貨店が見える。

その後、町田駅の周辺には大型ビルが次々と建設され、こうした田んぼや空き地は消え、子どもたちの遊び場はどんどんなくなっていく。